

# 地方自治体の行政における DXの取組や AIの活用方法について

管政権の重要政策の1つである「デジタル改革関連法案」が去る5月12日に国会にて成立しました。これにより、国全体のデジタル化を推進する「デジタル庁」が9月から発足、今後、社会全体のデジタル化が加速していくこととなり、地方自治体においても「自治体業務標準化」、「行政DX（デジタルトランスフォーメーション）」の対応が必要となります。これら国の施策の最新状況を踏まえ、DX（デジタルトランスフォーメーション）やAIを活用した住民サービスの拡充及び職員様の効率的な業務遂行のニューノーマル化をご紹介します。

## ■開催日時

2021年7月29日(木)

セミナー1 13:30-14:40

7月30日(金)

セミナー2 10:00-11:00

セミナー3 13:10-17:00

## ■主催

株式会社サンネット・日本電気株式会社

### セミナー1

「デジタル改革関連  
政策の最新動向と  
行政DXで自治体の  
取り組むべきこと  
について」



### セミナー2

マイナンバーカード  
交付管理システム・  
LoGoフォーム

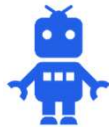


★COKAS-R/ADII  
ユーザー様向け

### セミナー3

#### ①AIチャットボット

AIチャットボットとマイナポータルを  
連携してオンラインで自動応答します。



#### ②検診結果予測

##### シミュレーション

定期健診データをAIで分析し、  
健康状態を可視化します。



#### ③人事異動AI

##### 支援ソリューション

AIを用いた人事異動の自動化に  
ついてご紹介します。



## お申込み・お問合せ

### ■お申込み方法

下記URLにアクセス後、お申込みフォームに必要事項をご入力  
ください。

URL:<http://www.csunnet.co.jp/news/2021/0707.html>

※7月26日(月)までにホームページにてお申込み下さい。

### ■お問合せ先

TEL:082-248-7781

担当:公共事業部 公共営業部(賀屋、野崎)

## 個人情報の取り扱いについて

ご記入頂きました個人情報は、自治体ウェビナー2021に関するご連絡の他、  
出席の確認に利用させていただきます。ご記入頂きました個人情報については、  
プライバシーマーク及び情報セキュリティマネジメントシステムの規定に基づき  
適切に管理を行います。

個人情報の第三者への提供及び委託は行いません。

ご記入頂きました個人情報の開示、訂正等のお求めに関しては、下記窓口宛に  
ご連絡ください。

クッキーやウェブビーコン等を用いるなどして、本人が容易に認識できない方法  
による個人情報の取得は行っておりません。

<個人情報保護管理責任者・お問合せ窓口>

# ウェビナー案内

★COKAS-R/ADII  
ユーザ様向け

## セミナー1

7月29日(木)  
13:30~14:40

### 「デジタル改革関連政策の最新動向と 行政DXで自治体の取り組むべきこと について」

講師:日本電気株式会社  
デジタル・ガバメント推進本部  
本部長 小松 正人 様

2021年5月にデジタル改革関連法が成立・公布されました。また、デジタル社会の実現に向けた重点計画(新IT戦略)をはじめ、骨太の方針、成長戦略等が順次閣議決定される予定です。これらの政府戦略に沿って、国民のWell-Being(幸福)実現に向けた誰ひとり取り残さないデジタル社会を実現していくため、9月に発足するデジタル庁が司令塔となり、行政DXの更なる加速化が予想されます。

本ウェビナーでは、関連法の概要と各種政府戦略、また総務省から今夏に公開される自治体DX推進計画に係る各種手順書等を踏まえ、今、「地方公共団体が取り組むべきこと」について解説します。

## セミナー2

7月30日(金)  
10:00~11:00

### 「マイナンバーカード交付管理システム ・LoGoフォーム」



講師:株式会社サンネット  
営業企画部  
藤井 あすか

マイナンバーカード交付事務がCOKAS-R/ADIIで管理できるようになりました。現在、交付対象者をExcelで管理されている自治体様が多い状況ですが、新規申請者や再交付者の増加に伴い、Excel管理の継続を不安視されている自治体様が多くなっています。

COKAS-R/ADIIで管理することにより、データ保管の安全性確保だけでなく、住民記録との連動による事務負担軽減、操作ログ取得による適正な管理を実現します。住民様向けの交付予約フォーム(LoGoフォーム)では、スマホやパソコンから24時間いつでも予約が可能です。空き状況を確認しながら予約できますので、職員様の予約受付の負担を大幅に軽減できます。

## セミナー3

### 「DX実現に向けた取り組み」

7月30日(金) 13:10~17:00

#### ① 13:10~13:50

#### 来庁や電話はもう不要!マイナンバーカード認証による 「私」の問合せに最適な回答をオンラインでGET!

AIチャットボットとマイナポータル連携APIとの組み合わせにより、住民の本人同意の下で情報提供ネットワークから特定個人情報を取得し、住民の属性・状況に応じて行政サービスの案内を含めて動的な回答を可能とします。

これまで住民一人一人へのパーソナルな問合せへの回答は職員様でないことに対応できなかったため、開庁時間に合わせて来庁、または、電話相談が必要でした。AIチャットボットにより、開庁時間外においても住民からの「私の場合はどうなるの?」をオンラインで自動応答することができます。職員様の窓口業務の負担軽減と住民サービスの向上に繋がります。

講師:日本電気株式会社  
公共システム開発本部  
SI開発室 新事業創出G  
邱騰箴(キュウ トウシン) 様



#### ② 14:35~15:25

#### 将来の健診検査値をAIで予測して住民の行動変容を促す 「NEC 健診結果予測シミュレーション」のご紹介

医療費の適正化は、保険者である自治体様にとって長年取り組まれてきた課題の一つであると認識しています。特に、生活習慣病にかかる医療費は全体の30%以上を占めるとも言われるなか、昨今のCOVID-19による在宅中心の生活によって、生活習慣病の予備群がより一層増加の傾向にあるという悩みを抱える団体様も多いのではないのでしょうか。

本ウェビナーでは、このような自治体様の課題の解決策として、将来3年間の健診検査値を予測することで被保険者の健全な危機感を醸成するとともに、生活改善の提案を行うことで健康な生活習慣への行動変容を促す「NEC 健診結果予測シミュレーション」をご紹介します。

講師:日本電気株式会社  
公共ソリューション事業部  
角田 歩 様

#### ③ 16:10~17:00

#### 人事異動AI支援ソリューションのご紹介

行政機関における業務の効率化・高度化を推進する、「スマート自治体」への流れが加速しています。本ソリューションでは、高度な専門性が必要な人事異動業務に対して、過去の異動履歴などをAI技術で分析することで異動者の予測や最適配属先の選定を自動化し、人事業務の効率化・高度化を実現します。また、既存の蓄積データをもとに分析、シミュレーションを行うことで、今後の人事異動業務の負荷を低減し、属人化からの脱却を促進します。本ソリューションを適用した実証実験(福島市様との共同研究)では、例年に比べ、トータルで2人月弱の省力化と業務の効率化・高度化を実現しています。

講師:NECソリューションイノベータ株式会社  
公共ソリューション事業部  
石原 雅也 様  
久保 夏海 様